

中央アルプス駒ヶ岳のまち



信州宮田村かわら版

第63号 2019年8月発行

アサギマダラの乱舞

信州人にとって、名古屋の夏は尋常ではありません。一日売り子をやるのも大変。信州はお盆を過ぎて朝夕は涼しくなってきました。

宮田村では旅をする蝶「アサギマダラ」が南に向かっての旅の途中にフジバカマの蜜を吸うために集まる「アサギマダラの里」を整備して5年目の秋を迎えます。大きさは翅を広げると10cm以上になる大型の蝶ですが、黒と茶の翅に「浅葱（アサギ）色」のマ



ダラがステンドグラスのようにきれいで、とても優雅に飛びます。南への移動は8月下旬になると北の方から徐々に始まり、「アサギマダラの里」では9月上旬に姿を見せ始め、例年20日頃がピークになります。この頃になると多い日には数百匹のアサギマダラが集まり、フジバカマの花の上を乱舞する様子を楽しむことができます。

「アサギマダラの里」は中央道駒ヶ根インターから10分ほどのところにあり、公園のようになっているのでどなたにも楽しんでいただけます。是非アサギマダラの乱舞を見にお出で下さい。

アサギマダラシンポジウム &フェスティバル

アサギマダラの訪れる時に合わせて、宮田村ではイベントを計画しています。

①シンポジウム 9月7日（土）
意見交換会と講演会

②フェスティバル 9月22日（日）
マーキング体験、写真撮影会、特
産品販売

第4回
信州アサギマダラ
シンポジウム&フェス in 宮田

◆アサギマダラシンポジウム
9月7日（土）13:00～15:00
会場／宮田村民会館（宮田村7021）
○基調講演「秋の七草のフジバカマ」
講師／農学博士 伊藤 一孝氏（元神戸大学教授）
○報告講演「長野県に咲くアサギマダラの移動」講師／田原 重典氏（アサギマダラの会会長）
※10:30よりアサギマダラを活かした意見交換会開催———一般参加可

◆アサギマダラフェスティバル ※雨天中止
9月22日（日）10:00～15:00
会場／アサギマダラの里（宮田村2049-2）
午前／写真撮影講習会・講演会
午後／マーキング体験会・体験、小中学生マーキング交流
※宮田村の特産品販売

9月22日 連続開催
赤そば畑の開放
そばの産地がオープン

主催／長野県宮田村 協賛／お隣いせ／宮田村協議 産業振興推進室 他工機光後 TEL 0266-86-6864

宮田村から心をこめて

ナス

ナスはインドが原産とされ、奈良時代に日本に入ってきたと言われています。日本では紫色のナスが一般的ですが、原産地の東南アジア周辺では、白や緑が一般的で、最近では日本でも色々なナスが栽培されるようになりました。

日本で栽培されて歴史が古いため、

地方によって伝統野菜になっているものも少なくありません。長野県にも宮田村の近くでは、阿南町の「鈴ヶ沢ナス」や、天竜村の「ていざナス」などがあります。

「千両ナス」などの一般的なものは、ハウスなどで通年栽培されているため季節感が薄くなっていますが、れっきとした「夏野菜」です。

「秋ナスは…」と言われますが、10,11月ではなく晩夏から初秋の9月をさし、実も締まって、種が少なく美味しいものが多いことからそう言われています。

実の95%は水分で、スポンジ状の果肉のため、ビタミンEの摂取や、コレステロールの減少に効果があるほか、打撲、捻挫には冷やしたナスシップが効果有です。

よいナスは、濃い紫色で光沢がありひびやキズの無いものです。



宮田村食材レシピ

ナスのかば焼き(4人分)

【材料】

- | | | |
|-------|------|-----|
| ・ナス | 4本 | |
| ・油 | 適宜 | |
| ・しょう油 | 大さじ2 | } A |
| ・みりん | 大さじ2 | |
| ・砂糖 | 大さじ1 | |

【作り方】

- ① ナスを好みの大きさに切る。
- ② フライパンに多めの油をひき、「①」を焼く。
- ③ 「②」のナスを皿に取り、フライパンの油を拭き取る。
- ④ 「③」のナスをフライパンに並べ、Aを入れて焼いて出来上がり♪



なごや覚王山商店街通信

覚王山夏祭り

覚王山夏祭りが開催されました。今年の夏祭りは例年ですと土曜日・日曜日の2日間の開催となりますが、台風の影響により7月27日(土)が中止となり、7月28日(日)のみの開催となりました。

覚王山の夏祭りは14:00~21:00まで開催され遅くまでたくさんの来場者が有りました。

手づくり体験のできるワークショップやこだわりのフード、懐かしのゲームコーナー、様々な趣向を凝らしたお店など、覚王山ならではのいろいろな楽しみ方があります。

参道入口ではステージが設置され、民族音楽・ジャズ・ポップスやご機嫌ミュージックなど多種多様な音楽を楽しめます。

えいこく屋でもお店の前にテントを出し、ドライフルーツや紅茶などお値打ちに提供をしました。暑い中でもたくさんのお客様に来ていただきました。

ドライフルーツの試食や紅茶の試飲をしていただき、大変盛況でした。暑い中、紅茶のソフトクリームも好評でした。

次回の覚王山のお祭りは11月2日(土)、3日(日)の覚王山秋祭が開催されます。



宮田村ふるさと納税

宮田村は長野県の南部に位置し、人口9千人の小さな村です。市町村合併の嵐にも負けず、一人前の自治体として村民が力を合わせて頑張っています。ふるさと納税で応援をお願いします。1万円以上ご寄附いただくと、金額に応じて、商品をお選びいただけます。宮田

村で生産された農産物を中心に、ワインや地ビール、りんご、きのこ、アスパラ、駒ヶ岳ロープウェイ招待券、駒ヶ岳山荘宿泊券など、豊富なメニューを用意しました。

【宮田村総務課】☎0265-85-3181

宮田村の位置

宮田村は、諏訪市と飯田市の中間、伊那市・駒ヶ根市・木曽町・上松町に隣接しています。



宮田村観光協会

〒399-4392 長野県上伊那郡宮田村 98 番地(宮田村役場内)

☎0265-85-5864

<http://kankou.vill.miyada.nagano.jp/>